

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
1	区民8	表題・副題について	表題を工夫し、区民に親しみのある表現にしてください。 また、副題の挿入を検討してください。他自治体もそうであるように、その内容が冊子の表紙に記載されていることで、目指す目標を効果的に伝えることができます。	ご意見は受け止め、表題や、副題を検討していきます。
2	区民8	全般的事項	千代田区の生物多様性上の最大の特徴は、千代田区外からの生態系サービスにほとんど完全に依存しているということであり、その視点から生まれる行動計画や施策の分量が少ないです。千代田区が発信する生物多様性戦略のメッセージが「残った自然を一生懸命守ります」ではあまりにも寂しいので、区内に存在する様々な主体者が環境負荷低減などを通じて、持続可能な社会づくりを目指すという、千代田らしさを全面に出した構成にしてください。	区外からの生態系サービスの大きさは重視すべきことのひとつと認識しています。頂いたご意見を参考に、「千代田区らしい生物多様性地域戦略」について引き続き協議・検討していきます。
3	区民8	全般的事項 (語句の統一ほか)	例えば、ブラックバスとオオクチバス、アカミガメとミシシippアカミガメなど、同一種に対しての異なる種名が散見されますので、表現を統一して下さい。	ご意見を受け止め、種名の表記を統一します。
4	区民1	全般	都会のビルの町に出来るだけ緑をふやし、鳥や昆虫類が生育するよう環境づくりを期待します。近くにある区の施設の花壇は、近所の皆さんと協力して管理しています。トンボも飛来するなど、町中のオアシスの役目をしていると思います。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
5	区民5	全般	素案を読ませて頂きました。素晴らしい計画で感謝しております。 特に、ビオトープや菜園での地域の交流、アダプトシステム、神田駿河台のまち並景観写真に興味があります。千代田区は、区民より多方面からの通勤通学の方が多く、または外国の方も多く、人と人のストレスの緩衝的な役割として植物は重要と思っております。現在注目されています植物工場、地域の活性化や観光の資源として江戸野菜も健康志向の人々の関心が高いと思います。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
6	在勤者4	全般	千代田区が皇居を中心に生物多様性に配慮した取組みを推進することにより、その他の地域にも生物多様性への意識を波及させ活動が広まることを期待します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
7	在勤者5	全般	皇居を持つ千代田区独自の取組みとして、生きものネットワークを拡大させていくことは、生物多様性保全に大きく貢献していく活動だと思っております。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
8	在勤者7	全般	生物多様性に取り組むことは、とても重要であり、区が目指す将来像等、目標をしっかりと達成していただきたいと思っております。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
9	在勤者9	全般	千代田区の行動計画に賛同します。千代田区の生物多様性は種の保存の面から見ても重要です。この重要性を認識することを若い世代から心身で感じ、理解し、保って行ってもらいたい。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
10	在勤者12	全般	生物多様性の維持への取り組みは極めて大切、重要課題であると思っております。大都会での取り組みが理解され拡大発展していくことを期待する。 このような取組みに敬意を表する。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
11	在勤者13	全般	緑化・自然再生には大賛成。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
12	在学者3	全般	街に緑が増えたり、植物が増えることによって生活が潤うと思う。また、動物も増えて、自然を取り戻したいと思う。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
13	在勤者14	全般	素案に賛同します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
14	在勤者15	全般	賛同します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
15	在勤者16	全般	千代田区の行動計画に賛同します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
16	在勤者17	全般	素案に賛成します。 千代田区は皇居があり、自然は豊かというイメージの区ですが、さらに強化すべきと思います。	皇居を有することは、千代田区の最大の特徴として考えております。千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
17	在勤者19	全般	戦略に賛同します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
18	区民9	全般	今回参加させていただき、地球環境がいかにか弱く、はかないものかよく分かりました。逆に人類一人ひとりが少しでも努力すれば良い方向に行く可能性が確実にあることがよく分かりました。 できる限りエコになるようにしたいと思いました。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
19	在勤者24	全般	区の素案に対しては大賛成です。私どもも千代田区所在の企業として、区の戦略案を踏まえ、積極的に取組みますので、ご指導のほどお願いします。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
20	在勤者11	全般	賛同します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
21	在勤者20	全般	理念・意義等は十分理解できるが、空想主義(=ユートピア)のみ追いかけているような印象である。現時点で東京あるいは千代田区に求められていることが「生物多様性」という課題なのか疑問。優先すべき課題は、「マナー運動の向上」、「廃棄物の減少策・廃棄費用の削減策」ではないか。外来種、益虫と害虫の区別、雑草と求める植物の差異さえ不明確な生物多様性の意味が不明である。ユートピアを実現することが重要ではあるが、一方で東京都民を支えた電気供給地域住民が汚染土保管問題ひとつをとっても苦しんでいる実情を考慮すると生物多様性問題を優先することは困難と言わざるを得ない。課題にめどをつけることが税金の有効活用ではないか？	緊急性や重要性を考慮しながら、施策として様々な課題に対応していくことが区の役割であると考えております。 生物多様性に関しても、他の施策・課題と時間的・予算的調整を図りながら、外来種対策や普及啓発など、今やらなければならないこと、重点的に行うべきことを検討していきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人につけられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
22	区民8	第1章	<p>「生物多様性」、「生態系」、「生態系サービス」という言葉の表現、「生態系サービス」や「生物多様性条約」を再度確認し、修正して下さい。</p> <p>国内外の動向について、策定中の国家戦略についても触れるなど、より詳細に記載してください。</p> <p>千代田区の社会的特徴を生かし、区内の団体に対して、生物多様性の保全上、重要な措置を効果的に働きかけをして下さい。</p>	<p>文言の修正やその説明、国内外の動向の追加や、策定中の国家戦略については、頂いたご意見を参考に検討致します。</p> <p>また、千代田区が生物多様性の保全に取り組む意義については、今後、検討していきます。</p>
23	区民8	第2章	<p>土地利用規制や保護区の設定状況を示す図面や、本戦略に掲載されている調査場所が区民や一般の人がアクセスしたり利用できる場所なのか、そうでない場所か示して下さい。</p> <p>千代田区にある団体を含め、千代田区の活動が生物多様性に与えている影響の大きさを示して下さい。</p> <p>事例紹介について、国家生物多様性指標等、国際的認知度の高い指標類も掲載して下さい。</p> <p>課題の理由を示し、その内容について再度検討してください。</p> <p>また、外来生物等に対する考え方を整理して下さい。</p>	<p>都市計画公園や緑地、風致地区については、以下で公表している図をご参照ください。→ (<a href="http://www.city.chiyoda.lg.jp/tokusyu/chikichiku/tosikeikaku.html">http://www.city.chiyoda.lg.jp/tokusyu/chikichiku/tosikeikaku.html</a>)。</p> <p>生物調査を行った場所には、基本的に誰でも立ち入ることができます(ただし、動植物を採集する場合は、許可が必要な場所もあります)。</p> <p>TEEB等の事例紹介の掲載、千代田区の活動が生物多様性に与えている影響の大きさ、課題の理由、外来生物等に対する考え方については、今後、検討していきます。</p>
24	区民8	第3章	<p>「目標年次」ではなく、「目標年」とした方が良いと思います。</p> <p>隣接する他自治体との連携を示して下さい。</p> <p>策定中の生物多様性国家戦略、短期目標と愛知ターゲットとの関連について示して下さい。</p> <p>長期目標について、千代田区の自然的社会的地域性をふまえ、都市を介して周辺地域に与えている生物多様性の負荷を如何に低減させるかという視点で、見直して下さい。</p> <p>エリア分けの根拠や、生態系サービスとの関わり観点から各エリアの特徴を示すとともに、戦略の見直し計画を記載してください。</p>	<p>「目標年次」を「目標年」に修正しました。</p> <p>策定中の生物多様性国家戦略、短期目標と愛知ターゲットとの関連については、長期目標の中で検討します。</p> <p>戦略の見直し計画については、検討していきます。</p> <p>生態系サービスとの関わり観点からの各エリアの特徴については、今後、検討していきます。</p>
25	在勤者6	3.3目標年次	<p>目標のスパンが長いと感じる。短期目標、5年後とかのイメージ。その後、中期・長期目標の設定が必要。</p>	<p>目標年は、生物多様性国家戦略等と足並みをそろえて設定しています。目標年を検討するにあたってのご意見として参考にさせていただきます。</p>

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
26	区民3	3.4長期目標	四季を通して自然豊かな東御苑を中心にして各種在来種の生物が千代田区内に広がっていくのを楽しみにしています。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
27	区民8	第4章	個別行動計画のうち、具体的根拠や説明が不足する箇所について書き加えて下さい。各主体間の役割や連携の充実、より主体的な行動の促進、生物多様性の主流化などをより重視した内容として下さい。	行動計画の具体的根拠や、説明については、今後、個別の施策を進めていく中で生物多様性の視点を加えながら検討していきます。各主体間の役割や連携の重要性については認識しています。これらの充実、より主体的な行動の促進、生物多様性主流化については、今後、検討していきます。
28	在勤者25	4.1各主体の主な役割 4.3具体的な行動	2050年に皇居とその周辺から官公庁・大企業、商業地域、住宅街・外濠の3方向に向かって自然や生き物が広がっていくのは、とても良いことだと思います。千代田区には学校も多いので未来を担う子供たちの情操教育のためにも有益だと思われます。生物多様性のために各々の分野に期待されることが記載されていましたが、もっと具体的にどのような行動がそのような結果につながるのかを明示し、そのために千代田区は何をして何ができるのかを示していただきたいと思います。そのためには、主体的に行動できる人を育成することも急務だと感じます。	こどもたちへの生物多様性の普及啓発や、教育機関との連携は、重要なことと考えております。今後、個別の施策を進めていく中で生物多様性の視点を加えながら検討していきます。各主体の役割については、さらに具体的な内容となるよう検討します。
29	在勤者28	4.1各主体の役割	都心に緑がたくさんあり、鳥や虫などの生き物が普通に生息していると、心が落ち着きます。 ・当社駿河台ビル周辺に緑を充実させ、地域の皆さんに憩いの場を提供することができるのは、わたしたちにとっても嬉しいことです。 ・ほかの企業にもどんどん緑化の取組みが広がることに期待しています。	生物多様性に関して企業の先進的な取組を紹介していきます。
30	在勤者27	4.1各主体の役割	・公園や緑地が多く、企業も多数事業を行う千代田区が地域戦略を策定することはとても影響力が大きいと思います。 ・好取組み、先進的な事例の実績をぜひ他区へも拡大していただくことを期待します。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。
31	区民6	4.3具体的な行動	北の丸公園内の広い池には、カイツブリが雛を連れて子育ての光景も楽しめる場所ですが、もっと野鳥たちが集まる多種の子育てができるには、池のまわりの環境作りが重要です。自然豊かに人工的な池からもっと生きものの立場になって、造り直して下さい。東京都と連携し、区民ボランティアを活用するなどして下さい。	河川や池の護岸緑化推進は水辺の環境づくりの取り組みとして重要なことと認識しており、行動計画にも盛り込んでいるところです。関連機関等との連携について引きつづき協議・検討していきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
32	区民7	4.3具体的な行動	皇居の水を浄化して下さい。策として一部岩礁を作り、鳥、魚が近づけないようにし、そこに浄化槽の入った筒を入れる。ソーラーで稼働し、循環すればいざという時に飲料水となる仕組みです。 ビオトープをもっと作ってください。 神田川に土手等を作ってください。	本戦略では身近な自然の保全・創出にビオトープ作りの推進などを位置づけています。水質浄化については現在、環境省、東京都と連携して浄化を進めていますが、ご意見を参考に引きつづき対策を検討していきます。
33	区民6	4.3具体的な行動	四ツ谷から飯田橋(牛込橋)の外濠の土手は、貴重な野花在細々と生育していますが、ゴミの投棄が目立ちます。特に、花見の時期はおびただしいゴミの量なので、千鳥ヶ淵をお手本に、ブルーシートの酒宴は禁止すべきです。東京都と連携し、区民ボランティアを活用するなどしてください。	外堀の土手には様々な野生草花が多く生育しており、千代田区内でも重要な自然環境の一つと認識しています。良好な環境維持に努めます。
34	区民3	4.3具体的な行動	九段小学校校舎に沿って東郷公園との間に崖が続いていますが、ここは人の手が加わらないためか、いろいろな野草が咲きほころカエルが跳びまわっています。区内にはまだ崖を中心に小さな自然が残されていると思われ、その調査と保存に取り組んでいただけたらと思います。	崖地など区内に僅かに残る自然地形の場所は身近な生き物が生息する所として重要であると認識しています。
35	在勤者2	4.3具体的な行動	2020年目標において「生態系ネットワークが形成され」とありますが、重点プロジェクトが「生きものに配慮した公園づくりの推進」と「拠点」の創出のみとなっており、拠点をつなぐ「回廊」形成の施策の裏づけがありません。生態系ネットワークの最大の障害要因は、幹線道路等幅員の大きい道路による分断です。分断の解消のためには、行動計画4の「既存の制度・事業に生物多様性の視点を取り込みます」の「緑化推進要綱を改定し、在来樹種や生きものの生息に適した樹種の使用など、生物多様性に配慮した緑化基準を追加します」を確実とし、すでに動いている事業(警察通り整備等)に早急に適応して下さい。	本戦略においても、ネットワークの形成を重視しています。 拠点をつなぐ街路樹において、在来樹種や生きものの生息に適した樹種の使用など、関連部署間で協議しながら生物多様性に配慮したまちづくり施策を進めていきます。
36	在勤者1	4.3具体的な行動	外来生物の悪影響は放逐禁止に加えて、駆除や抜き取り・除伐を実施しない限り取り除くことはできないと思います。より踏み込んだ施策が重要ではないでしょうか。	生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすものとして指定される特定外来生物について駆除を進めていきたいと考えています。
37	区民2	4.3具体的な行動	半蔵門駅沿い大妻通りの貧相な街路樹を是非ご検討ください。	今後、個別の施策を進めていく中で生物多様性の視点を加えながら検討していきます。
38	在勤者2	4.3具体的な行動	行動計画4こそ、区が率先して取り組むべき重点プロジェクトであり、期日、予算、責任担当課の明確化を本戦略に反映されることを希望いたします。	「責任担当課」の表記については、今後、検討していきます。「期日」や「予算」については、年度毎に個別の計画の中で示していきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
39	区民4	4.3具体的な行動	千代田区は高層建物が密集しエアコンの排熱などでヒートアイランド現象が進んでいるように思います。街路樹や植栽のボリュームの欠如等も原因と思われます。本来は日比谷公園クラスの公園が各ブロックに点在して欲しいところです。現在区内に点在する官公庁等の宿舎の緑地・公園への転化を検討してください。	現存する施設等を緑地や公園に転化していくことはなかなか難しいですが、ご意見のように街路樹や屋上緑化等の整備を進め、量だけでなく質を高めていくことや、緑の拠点を増やし拠点間のネットワーク化を進めていくことを、この戦略は目指しています。
40	在勤者3	4.3具体的な行動	千代田区の広報紙は各家庭には配布されていますが、企業には配布されないため、通勤途中の秋葉原に設置しているものをよく利用しています。千代田区には官公庁をはじめ、多数の企業があり、その企業がそれぞれ情報収集してCSR活動をしています。区を中心にいろいろな業態が協力し合って生物多様性に取り組むために、区からの無料メルマガのような仕組みを導入することを要望します。	生物多様性に関する様々な情報発信も本戦略における重要な行動の一つと位置づけています。いただいたご意見を参考に、様々な主体間の連携や情報共有・発信の仕組みを引きつづき議論・検討していきます。
41	環境保全団体1	4.3具体的な行動	自然相手の事業はすぐに結果がでるものではありませんから、数十年先を視野に入れた長期計画はとても素晴らしい施策だと思いました。心よりご支持申し上げます。日本昆虫協会では、昆虫類を中心とした自然観察会や昆虫飼育教室、標本資料作成教室、学校ビオトープの設計、緑化の植栽アドバイス等の活動を行っておりますので、様々な面でできる限りご協力させていただきたいと考えております。特に、生物の多様性を示す指標生物として、昆虫は有意義と思われるので、区民が手軽な方法で昆虫など身近な自然に親しむ機会の提供は重要と考えております。	普及啓発活動を進めるにあたっては多様な主体との連携や生物多様性に関する専門の方の活躍が欠かせませんので、ご協力をお願いします。
42	環境保全団体1	4.3具体的な行動	外濠公園は、40年前に比べ、樹木が大きくなり公園全体の環境が変化しています。同様に昆虫の種類も明らかに変化しており、かつて普通にいた種がいなくなったり、新しく見られるようになった種が出てきたりしています。昆虫類は、生息環境の変化を顕著に反映します。今後の公園緑地の管理に、日本昆虫協会の会員など、フィールドで小さな生物の観察や研究をしている者の知識や経験が活用されることを願っています。	普及啓発活動を進めるにあたっては多様な主体との連携や生物多様性に関する専門の方の活躍が欠かせませんので、ご協力をお願いします。
43	在勤者9	4.3具体的な行動	緑化については、緑が孤立せず、真につながるよう断裂しがちなビルの持ち主である企業に区から強力な働きかけをしていただきたい。「事業者の役割」の部分が弱いのが気になりました。	千代田区には企業が多く、これは千代田区の最大の特徴と捉えています。事業者の役割について、今後、検討していきます。
44	在学者7	4.3具体的な行動	屋上緑化の義務化	屋上緑化は重要な取組と捉えています。しかしながら、民間建物等に対しての義務化までは難しいと考えています。ご意見の一つとして参考にさせていただきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
45	在学者1	4.3具体的な行動	屋上緑化・街路樹を増やしてほしい。その結果である生物多様性の取り組みの成果が広く公表できると良い。 千代田区で生物多様性への取り組みをしていることが興味深い。	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。本戦略においても、各主体間のネットワークを構築するとともに、拠点となる屋上緑化や拠点をつなぐ街路樹において、在来樹種やいきものの生息に適した樹種の使用など、関連部署間で協議しながら生物多様性に配慮したまちづくり施策を進めていきます。
46	在勤者5	4.3具体的な行動	都心の孤立した緑地は、外来植物が進出しやすい環境となっているので、大木を中心とした在来種(潜在自然植生)で整備していくことが重要と思います。	外来種については重要な問題と認識しています。今後、個別の施策を進めていく中で生物多様性の視点を加えながら検討していきます。
47	在勤者18	4.3具体的な行動	外来生物の放逐禁止に力を入れてほしい。	生物多様性の保全のために、外来生物の対策は重要と位置づけています。
48	在勤者29	4.3具体的な行動	ゴミ捨て場の整備はとても大切です。ゴミを決まった場所にきちんと捨てればカラスは来ないし、人々も穏やかに過ごせると思います。一人ひとりの意識が必要なはずなので、何かみんなが興味を持てる企画があると良いです。	こうしたマナーの啓発についても、工夫して進めていきます。
49	在勤者9	4.3具体的な行動	千代田区内の小中学校で授業(座学と実習)を取り入れることを年に数回実施していただきたい。 学校だけでなく町内会等でも地域の環境保全活動を行うべき。	区内の学校等においては校外学習を通じて環境学習を行っているところです。地域での活動促進については、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
50	在勤者8	4.3具体的な行動	生物多様性の取り組みは大変重要だと思いますので、素案に賛同します。千代田区は企業が多いので、企業の社員教育も推進すべきと考えます。	企業の社員教育については貴重なご意見として、参考にさせていただきます。
51	在勤者10	4.3具体的な行動	生物多様性に向けた目標と、それを達成するための行動計画は具体性があり分かりやすかった。 生物多様性の活動は千代田区以外にも事業者や環境団体も行っているから、それらとの連携をどのようにとっていくかという点も見えると、より戦略に具体性がでてくると思った。	事業者や団体との連携は重要な事項として位置づけています。それら主体と千代田区の具体的な連携について、今後、検討していきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。

No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
52	在勤者23	4.3具体的な行動	「豊かな生物多様性が大切」や「生き物の絶滅・減少を防ぐ」という言葉だけ聞くと、ただ理想を掲げているような印象を持つ人も少なくないと思います。生き物を身近に感じさせる体験を多くの人に提供する。特に大人には生き物がたくさんいた頃の千代田区を思い出させたり、それぞれの故郷と自然が豊かだった時代を想起させたりすること。子供には現在暮らしている地域で生き物を発見する、あるいは、触れる、喜びや楽しさを味わうことが効果的と考えます。	多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発の方法については、頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
53	在勤者29	4.3具体的な行動	区内全体の緑化はとても大切だと思います。全員で協力して植物を増やすべきです。また、きれいな環境を作るためにもゴミ拾いなどの清掃活動も必要だと思います。中学生や高校生はただチラシやパンフレットをもらってから読んで下さいと言われても興味を示さないとと思うので説明に来ていただく機会があるととても良いと思います。	若い世代への生物多様性の普及啓発や、教育機関との連携は重要なことと考えております。頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
54	在学者2	4.3具体的な行動	舗装しない森の中のような歩道のエリアを作ってみることで、特に自然に関心のない人に自然や生物多様性を意識させる。千代田区在勤・在学者を対象に歩道の木を植えるイベントを開催する。	今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
55	在勤者26	4.3具体的な行動	事業者や環境団体も活動を推進できるのは、それを理解し、応援する区民や消費者がいてこそと考えます。しかしながら、一事業者、一団体が環境教育や啓発をしても限りがあります。したがって、区には区民向けの環境啓発を積極的に進めていってほしいです。特に生物多様性は地球温暖化より分かりにくい概念だと思うので、世論を高め各プレイヤーの取組みを触発するための環境啓発に注力いただきたいです。	多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発の方法については、頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
56	在学者4	4.3具体的な行動	環境イベント。楽しめて参加者の多いものを作ってほしい。お祭りのような。	多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発の方法については、頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討させていただきます。
57	在学者6	4.3具体的な行動	地球温暖化が進行し、生態系が破壊される中で生物の多様性を守っていく活動はとても重要だと思います。大人だけではなく子供にも理解してもらうため、ツアーを計画するのは良いと思います。	多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発の方法については、頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討させていただきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。



No.	属性	項目	意見の概要	区の考え方
58	在勤者21	4.3具体的な行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>千代田区の緑を増やし、生き物が生息できる空間を広げていくことに賛成。</li> <li>関係者が一体となって推進するにあたり、特に再開発(建設)関係、教育(学校・一般)啓発に力を入れる必要がある。</li> <li>街づくり関係者(行政、ディベロッパー、地権者、その他地域関係者)の協議会(組織化)も有効だと思います。</li> </ul>	教育機関、事業者、団体との連携は重要な事項として位置づけています。それらの主体と千代田区の連携について、今後、検討していきます。
59	在勤者22	4.3具体的な行動	<p>自然災害が多発かつ異常化している昨今、千代田区の取り組みが環境を守り改善するだけでなく、住民・企業のマインド、教育していくことに大きく貢献すると思います。</p> <p>官のおしきせでなく、みんなで取り組む風土を培っていくことが大切だと思います。</p>	千代田区生物多様性地域戦略の素案にご支持いただいたものと受け止めます。多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発を充実していきたいと考えています。
60	在勤者23	4.3具体的な行動	<p>千代田区の企業や教育機関が多数存在する点を活かした仕組みづくりに期待します。家庭、学校、地域、市民団体など、それぞれの輪でそれぞれの立場でできることを考えさせ、町内会や自治会で行われてきたような自主的な取り組みにつなげられたら良いと思います。</p> <p>子供が少なかったり、地域のつながりが希薄になりがちな都市部で新しいつながり方を見出す必要があると考えます。</p>	生物多様性の取り組みを通じて、地域での新たなつながりができることは素晴らしいことと考えます。今後の参考にさせていただきます。
61	在学者5	4.3具体的な行動	<p>大学生の意見を取り入れたら良いと思います。幸いにも千代田区には多くの大学があり、今の学生の中には環境に対する意識も高くなってきている人もいますので、様々なことができると思います。環境ボランティアサークル、ゼミなどでイベントを企画してもらい、最近の学生は就活用のネタ作りにボランティアに積極的に参加する傾向があるので、区のほうから呼びかけていくのも良いと思います。</p>	ご指摘のとおり、千代田区には大学が多いので、大学は千代田区の重要な要素として捉えています。大学等の団体と千代田区の連携について、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
62	在勤者27	4.3具体的な行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生物多様性」の言葉が難しいので、ひとことで理解できるものや言葉(キャラクターなど)で表現できるPRを展開いただけたら良いと思います。</li> <li>生物多様性を意識せず、当たり前はその恩恵を受けている(共存している)地域の紹介などもあれば、より身近に、具体的に自分にもできることがイメージできると思います。</li> </ul>	多くの区民に、生物多様性の重要性が浸透するよう、普及啓発の方法については、頂いたご意見を参考に、今後、個別の施策を進めていく中で検討していきます。
63	在勤者1	5.2進行管理	<p>今後、策定後のフィードバックと現状・実情に沿った見直しを重ね、より具体的に優れた戦略となっていくことを期待します。</p>	戦略の策定は生物多様性の取り組みのスタートであると考えています。施策の検証・見直しも含めてより実効性の高い戦略となるよう検討していきます。

※属性の番号は、ご意見を頂いた各人に一つ付けられたID番号です。